

# ケーキの「ふわふわ」感を決める 菓子用小麦「北見95号（北海道白）」の施肥

## 概要 Abstract

- 「北見95号」は子実タンパク質含有率（以下タンパク）が低いほど菓子適性が高くなります。
- タンパクを低く抑えるために、止葉期において葉色48以上は追肥なし、葉色48未満は予測式を用いた追肥量の調節をお勧めします。

## 成果 Results

### タンパク低い⇒ケーキが「ふわふわ」

タンパク (%)

8.2

10.4

13.2



大きい◎

小さい△

やわらか◎

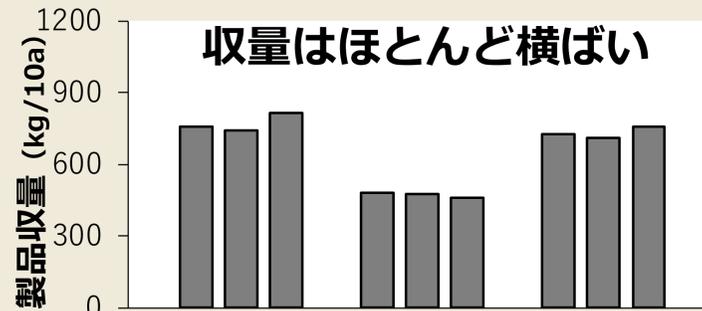
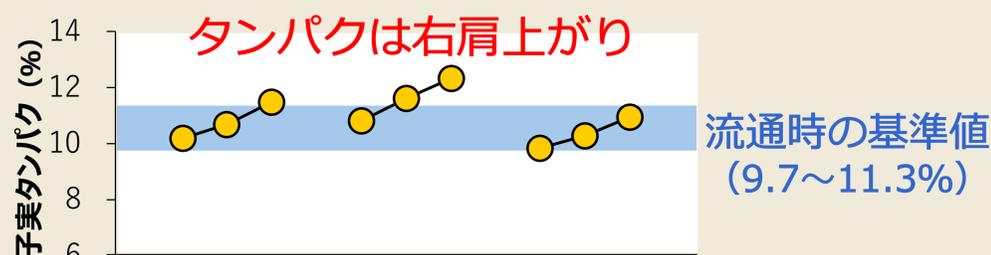


かたい△

ふわふわ◎

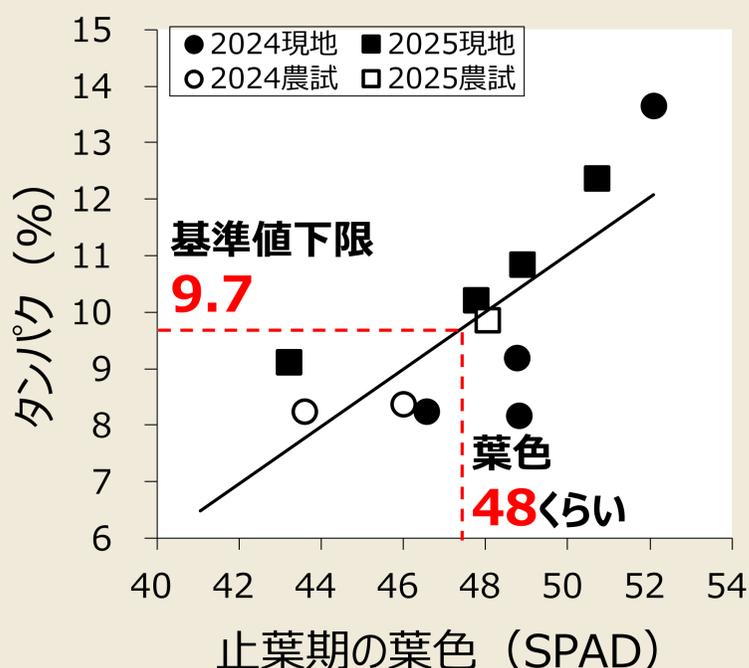
もろい△

### 止葉期追肥1kg でタンパク0.3ポイントUP



止葉期追肥 0 2 4 0 2 4 0 2 4 (kgN/10a)  
畑 A 畑 B 畑 C

### 止葉期葉色診断でタンパク予測 & 追肥量を調節！



予測式:  $\text{タンパク} = 0.5052 \times \text{葉色} - 14.251$

葉色48以上 追肥不要

葉色48未満 タンパク予測 & 追肥量調節

基準値までの不足分0.3ポイントにつき

1kg/10a止葉期追肥

※追肥は施肥ガイドの窒素施肥量を上限とする

## 普及 Dissemination

- 止葉期までの栽培管理は「きたほなみ」に準じます。
- タンパクが高くなりやすい畑での止葉期追肥や、開花期以降の窒素葉面散布はタンパクを高めるので控えましょう。

## 連絡先 Contact

中央農業試験場  
農業環境部 生産技術グループ  
0123-89-2001  
central-agri@hro.or.jp